



福田フライド

福田中学校だより
2022. 10. 12発行
第11号
文責 山鹿

自重
友情
練磨

「福田フライドを育み、夢や希望を実現するための生きる力を高める教育の推進」

新型コロナウイルス感染症も少しずつ落ち着きをみせてきており、長崎市内も西九州新幹線の開業やおくちの代替行事となる「ながさき大くん」

「ち展」の開催などにぎやかな雰囲気も少しずつ戻ってきたようです。学校でも、駅伝大会への参加や合唱コンクールなどが行われました。

市駅伝大会！男子11位！女子18位！

10月5日(水)かきどまり競技場で市中総体駅伝大会が行われました。福田中学校チームも夏休み前からもくもくと練習に励み、大会を迎えました。当日は冷え込むことも心配されましたが、絶好のコンディションの中で競技を行うことができました。

レースは、男子1区の森田君が区間4位、2区の平本君が区間6位、6区有村君が区間6位と奮闘しました。

男子総合11位でした。女子は1区の桑原さんが区間11位、2区の宮本さんが区間8位と頑張りましたが、女子総合18位と男女とも昨年度の成績を上回ることはできませんでした。

選手たちは『福田プライド』を胸に持てる力を精一杯発揮してくれました。

頑張ってくれた選手やスタッフの皆さん、本当にお疲れさまでした。



合唱コンクール



歌声が響いた合唱コンクール

10月7日(金)校内合唱コンクールが保護者のご参観のもと実施されました。どの学級も練習を積み重ねてきた成果を十分に発揮し心地よい歌声が体育館に響き渡りました。特に3年生の歌声は、音量、歌う姿勢など最上級生らしい素晴らしいものでした。

